

## 愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：令和 5 年 4 月 30 日 報告者：森部 龍一

行事種別	研究会	行事番号	230000061	
開催日	令和 5 年 4 月 1 日(土) ~ 令和 5 年 4 月 14 日(金)			
時間	開始	-	終了	-
場所	Web 配信 (オンデマンド配信)			
テーマ	泌尿器科・婦人科・腎臓内科			
生涯教育履修点数	専門教科 20 点			
司会	無し			
講師	<p>1. 泌尿器科について掘り下げよう～PSA について～  <span style="float: right;">(一社)半田市医師会健康管理センター 竹内 実菜美</span></p> <p>2. 婦人科採血の基礎  <span style="float: right;">名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 伊藤 綾香</span></p> <p>3. CKD・AKI 診療におけるバイオマーカー  <span style="float: right;">アボットジャパン合同会社 医学統括部 南出 良平</span></p>			
内容	<p>この研究会では、泌尿器科・婦人科・腎臓内科をテーマに講演していただいた。</p> <p>講演 1 では、泌尿器科の解剖から、前立腺の検査における、前立腺特異抗原である PSA とそのカットオフ値と感度特異度や、前立腺癌を見つけるために PSA F/T や新しいマーカーであるプロステートヘルスインデックス (phi) についてお話していただいた。</p> <p>講演 2 では、婦人科に関係するホルモンや腫瘍マーカーの臨床的意義から、婦人科領域で発生する貧血について、さらには症例を提示していただき、腫瘍マーカーの変動などをわかりやすくお話していただいた。</p> <p>講演 3 では、腎臓の機能から、慢性腎臓病 (CKD) と急性腎障害 (AKI) の病態や関係性についてお話しいただき、特に AKI を早期に発見するためのバイオマーカーについてもわかりやすく説明していただいた。</p>			
参加者	総数：177 名 (会員 98 名、県外会員 78 名、非会員 0 名、賛助会員 1 名、学生 0 名、その他 0 名)・申込総数：281 名			
共催、後援など	無し			